

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 コサカ・ライフサポート	代表者	小坂 忍	法人・ 事業所 の特徴	「感謝をもって誠をつくす」を理念とし、ご利用者個々の暮らしのニーズに柔軟に対応する事を心がけています。
事業所名	小規模多機能の家 是川淨信館	管理者	小坂 愛		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	5人	0人	0人	1人	0人	4人	0人	10人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の 確認	・業務の流れや記録方法等、会議 で話し合いながら内容を検討し ていき、今後の情報共有の在り 方を模索していく。	・電子システムでの記録に慣れて きた分、小さな打ち込みミスが 増えている。情報共有の為、申 し送りでの付箋活用で以前に比 べ共有できているが、見返す際 に不便を感じている。また、申 し送り用紙が表裏の二面を使用 しているが一面が上手く活用さ れていないという意見もあり、 改善の検討が必要である。	・意見等、特になし。	・スタッフ全員が生産性を意識し、 ご利用者やご家族に還元できる 業務改善を行っていく。
B. 事業所の しつらえ・環境	・建物内だけではなく、外回りや 庭園の整備を行う。	庭園に草花や野菜を植え、ご利用 者と共に楽しむことができた。 地域の方々から声を掛けていた だいたり、アドバイスを受けたり とスタッフ自身が地域との繋 がりを感じる事ができた。初め ての庭園整備だった為、介護業 務以外での作業時間に時間を費 やし過ぎたようにも感じる。来 年度を見据えた作業ではあった が計画性が足りなかったように 思う。	・意見等、特になし。	・生産性を考慮しながら、施設内外 の整備を計画的にスタッフ全員で 協力し合いながら行っていく。
C. 事業所と地域の かかわり	・継続して、健康教室やおおぞら 市相談所へ参加し、町内で行わ れている活動への繋がりも見出 していく。	・継続して、おおぞら市相談所へ 参加させていただいた。地域の 方とふれ合うことはできたが、 地域と当館をどのように繋げて いくかまでは至らなかった。	・意見等、特になし。	・地域でのイベントや健康教室等へ の参加、近隣保育園との交流を継 続していく。

D. 地域に出向いて 本人の暮らしを 支える取組み	・当館への認識をより深めてもらう為に何ができるのか模索していく。	・スタッフ不足やコロナ等の感染を恐れ、外出の機会が少なかったように思う。ご利用者の希望に応えられるよう調整していきたい。	・意見等、特になし。	・ご利用者の意向や体調に応じた外出支援を柔軟に実施し、近隣の商業施設等の地域資源を活用していく。
E. 運営推進会議を 活かした取組み	・当館が地域資源の一部になれるよう、会議の内容やご利用者の参加等、運営推進会議の在り方を見直していく。	・会議の曜日を変更し、参加できない方へは紙ベースで参加できるように努めた。当館でコロナ感染が広まったこともあり、会議への参加を控える委員の方もいた。その為か、参加率は思ったよりも上がらなかった。他事業所ではどのように対応しているのか情報収集してみる。	・意見等、特になし。	・運営推進会議で出された提案を社会資源のひとつと考え、具体的に実現できるよう取り組んでいく。
F. 事業所の 防災・災害対策	・地域の防災訓練への参加。 ・当館での消防訓練へ地域の方の協力依頼を図る。 ・BCP の策定と研修、訓練の参加。	・実施予定月に当館でコロナ感染が広まったこともあり、訓練は当館のみで実施している。BCP 訓練には地域の協力が不可欠の為、状況をみて地域の方々へ協力依頼をしていきたい。	・意見等、特になし。	・地域の防災訓練へ参加し、地域の方と情報を共有する。 ・継続して、BCP 訓練を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 8 月 31 日

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー 小坂愛、照井、長谷部、亀田、阿部、和田
大場、林崎、八ツ役、高橋、高奥、田村、竹田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1 人 (7.7%)	11 人 (84.6%)	1 人 (7.7%)	人	13 人

前回の改善計画	
・担当業務に対し、当事者意識を持って行動していく。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・担当業務に対し、積極的に責任を持って取り組んでいるスタッフもいれば、スムーズに連携が取れない業務もあった。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	1 人 (7.7%)	11 人 (84.6%)	1 人 (7.7%)		13 人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？		13 人 (100%)			13 人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	1 人 (7.7%)	11 人 (84.6%)	1 人 (7.7%)		13 人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	2 人 (15.4%)	9 人 (69.2%)	2 人 (15.4%)		13 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご利用者や家族との関係作りの為、コミュニケーションを図り、ご家族と接する機会があった際は積極的に相談等を受けている。 ・本人が慣れていない時には、不安にならないよう声掛けや色んな話をして早く慣れるように心掛けている。 ・慣れない時期は声掛けの配慮、表情や仕草を観察し、何をしたいのか、何をしたいのかを理解できるように寄り添う支援を心掛けている。 ・新規のご利用者の初回訪問時には、事前に訪問したスタッフに状況確認をし、自分なりに話し方や接し方等に気を付けるようにしている。 ・先輩スタッフにアドバイスをもらいながら、接し方等に気を付けている。 ・事前に食事形態を把握し、その都度状況に合わせて食事提供をしている。 ・ご利用者の情報やニーズを申し送りやフェイスシート等で事前に確認し、把握できるようにしている。 ・ご利用者と共に一方的ではなく、生活の基となる支援を提供している。要望があった際は、可能な範囲で支援している。 ・登録前の体験時にはサマリーを参考にご利用者やご家族が何を望んで当館を利用するのか確認してからコミュニケーションを図っている。 ・在宅生活を継続する為の課題の把握ができるよう、ご利用者やご家族に話を伺い必要なサービスの提供とご自宅でご家族ができる支援について承りいただけるようお伝えしている。 ・「困った」に対して、その都度話を伺い、解決策と一緒に考えていくよう努めている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・家族の不安を受け止めたり、関係作りはあまりできていないと感じている。 ・ご家族のニーズや不安等を把握できていない。 ・厨房にいる際に積極的にご利用者に声掛けできていない。 ・ミーティングの場や時間が定まらない為、できていないと判断している。 ・ご利用者が一から十までの支援を求めているが提供できない事もある。意地悪で提供していないわけではないのだが、いまいち理解されていないと思う。 ・ご家族が機能訓練を望んでいてもできない。ご利用者やご家族が希望するサービス全てには対応できていない。 ・情報共有に関して、申し送りに付箋を添付し活用しているが、時間を追って見返す時に不便さを感じる。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・情報共有や振り返りがスムーズに行えるよう、申し送りの様式や伝達方法を改善する。 ・知り得た情報は積極的に発信する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 8 月 31 日

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）

メンバー 小坂愛、照井、長谷部、亀田、阿部、和田
大場、林崎、ハツ役、高橋、高奥、田村、竹田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1 人 (7.7%)	8 人 (61.5%)	3 人 (23.1%)	1 人 (7.7%)	13 人

前回の改善計画	・自身の担当ご利用者のプラン（目標）を意識した記録を心掛ける。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ご利用者に対して各スタッフの気付きは沢山あったが、担当としての機能を上手く活かすことができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	2 人 (15.4%)	7 人 (53.8%)	4 人 (30.8%)		13 人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	2 人 (15.4%)	8 人 (61.5%)	3 人 (23.1%)		13 人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	1 人 (7.7%)	9 人 (69.2%)	3 人 (23.1%)		13 人
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	1 人 (7.7%)	6 人 (46.2%)	5 人 (38.4%)	1 人 (7.7%)	13 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・個々の目標は生活記録等にあげている為、ある程度把握できていると思う。ニーズに合った支援を心掛けている。 ・ご利用者本人が求める日常について考えながら支援している。 ・実践した内容等は、積極的に発信し共有するようにし、目標を意識しながら関わる努力をしている。 ・ご利用者本人の意思を尊重して関わるようにしている。 ・ご利用者と積極的に関わり持ち、違い等を意見し発信するようにしている。 ・ご利用者との会話の中でご利用者本人がどうしたいのかは何となく分かる。 ・日々の変化を気にかけてながら、変化に気付いた時は情報共有して共通の対応ができている。 ・申し送り等での伝達事項やスタッフ間での情報交換等をしながら、次の対応に活かしている。 ・ご利用者の「～したい」という声に可能な限りではあるが応えられるように心掛けている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・職員会議で個々の課題を話し合っているが、プランに対する振り返りはないように思う。 ・ご利用者の目標は理解しているが、それに対するケアや訓練ができていない時がある。 ・プランを把握していない。 ・ミーティングの場では、発信するよりも他スタッフの意見等を聞いているだけになっている。 ・自分がきちんとケア（実践）できているのか疑問に思う。 ・ご利用者ファイルに最新のプランが綴られていないので分からない。 ・ご利用者の中で他者との交流を楽しみたいとあるが、他利用者との間に入って関わっていない。 ・カルテの情報が古い。心身のレベルが変化しているご利用者様がいる。 ・「～したい」の声に全て応えられていない。 ・ご利用者のできている事に目を向けること。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・職員会議の場所や時間を見直しする。 ・各スタッフの気付きをサービス提供に活かす工夫をしていく。	

3. 日常生活の支援

メンバー 小坂愛、照井、長谷部、亀田、阿部、和田
大場、林崎、ハツ役、高橋、高奥、田村、竹田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	1 人 (7.7%)	6 人 (46.2%)	5 人 (38.4%)	1 人 (7.7%)	13 人

前回の改善計画	・自身の担当ご利用者を重点的に観察し、会議の場でご利用者の状態や変化を発言できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・様々な気付きに対して、会議する場や時間が少なく、意見を言い合える場を提供することができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか？	1 人 (7.7%)	8 人 (61.5%)	4 人 (30.8%)	1 人 (10%)	13 人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	3 人 (23.1%)	10 人 (76.9%)			13 人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	2 人 (15.4%)	6 人 (46.2%)	5 人 (38.4%)		13 人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	2 人 (15.4%)	11 人 (84.6%)			13 人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？		12 人 (92.3%)	1 人 (7.7%)		13 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・食事、排泄等は様子を見ながら適切に行っている。入浴時には身体状況を確認し、異変があればすぐに看護師に確認している。 ・体調等ご利用者本人に変化があれば共有し、可能な限り支援している。また、意見や改善点があればその都度発信し、相談したり意見を出し合いながら支援している。 ・ご利用者やスタッフとコミュニケーションを取り、情報収集に努めている。コミュニケーションの中で「昔は〇〇だった」等引出して把握している。 ・周知されている情報に関しては理解するように努めている。不明な点は他スタッフに聞き取りする等で補っている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・自分の担当のご利用者を観察しているが会議の場では変化等を発信できていない。 ・以前の暮らし方を把握したいと思っているが把握できているかが分からない。把握できていない。 ・ミーティングでの発信でこんな事を話しても良いのかと悩んでしまい発信を抑えてしまうこともある。 ・申し送りの情報が新しくない場合もある。日ごとのページから情報を探し出すのもスムーズではない。 ・スタッフによって考え方が違うのは分かっているが、ご利用者の事を思って発信しても他スタッフから拒否されることもある。 ・本人の声にならない声を言語化しているか分からない。 ・職員会議に出ない事が多いのでご利用者の細かな情報が読み取れていない。 ・ミーティング自体の時間場所等が定まらず、できていない。 ・全ての方の生活環境が把握できているわけではない。 ・他ご利用者の中傷する発言をするご利用者に対して、適切な支援ができているのか疑問に思うことがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・支援内容を検討する機会を設け、その内容をスタッフ間で共有できるようにする。	

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 小坂愛、照井、長谷部、亀田、阿部、和田
大場、林崎、ハツ役、高橋、高奥、田村、竹田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？		4 人 (30.8%)	7 人 (53.8%)	2 人 (15.4%)	13 人

前回の改善計画	・地域資源や民生委員について勉強会を企画し、ご利用者個々に結び付けて考えられるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・個々の地域資源はある程度把握しているが、共有できるような形にはしていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？		11 人 (84.6%)	2 人 (15.4%)		13 人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？		6 人 (46.2%)	7 人 (53.8%)		13 人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		9 人 (69.2%)	4 人 (30.8%)		13 人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？		6 人 (46.2%)	7 人 (53.8%)		13 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご利用者やご家族、スタッフ等の会話から生活スタイルや本人の暮らしを把握し理解しようと努めている。細かい部分では分からない事もあるが、その都度ご家族に聞くようにしている。 ・当館発行の新聞を通してご家族との関係が切れないようにしている。 ・コミュニケーションを図りながら、自宅周辺の活動範囲やお店等の情報を収集し地域資源を把握するようにしている。 ・地域資源や民生委員については把握できている。求められた時は提案するようにしている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・情報収集が難しい時がある。 ・民生委員について分からない。どのように関わっていったらよいのか分からない。 ・勉強会の企画等はできていない。 ・ご利用者の自宅での生活状況を理解していない。ご利用者とご家族との関わり方がよく分からない。 ・フェイスシートの情報が古い。 ・地域資源は理解しているつもりだがご利用者個々に結び付けていない。 ・身体や認知機能等の衰えがあるご利用者に合わせて支援したいが当館では補えない場合もある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・地域行事（公民館での活動も含め）を把握し、積極的に参加する。	

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 小坂愛、照井、長谷部、亀田、阿部、和田
大場、林崎、ハツ役、高橋、高奥、田村、竹田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	1 人 (7.7%)	11 人 (84.6%)	1 人 (7.7%)	人	13 人

前回の改善計画	・必要な支援を見極めながら、支援内容や支援回数を見直していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・支援内容やサービス回数等は、その都度見直し変更しながら行っていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	3 人 (23.1%)	8 人 (61.5%)	2 人 (15.4%)		13 人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	2 人 (15.4%)	11 人 (84.6%)			13 人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	4 人 (30.8%)	9 人 (69.2%)			13 人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	4 人 (30.8%)	9 人 (69.2%)			13 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・訪問時の安否確認から体調不良等を判断して、通いや宿泊へサービスを変更する等、柔軟に対応している。 ・会議に関わらず、普段の様子は情報共有できている。記録による情報共有に努めている。 ・受診や買い物、理美容院等、地域資源を活用し自宅での生活を継続出来ている。 ・ご利用者やご家族のニーズに応えられるよう努めている。 ・自分自身の介護経験が浅く、気が付きが遅かったり、判断に迷う時は上司や先輩スタッフに相談しながら支援している。 ・地域の子供達（保育園）との交流がある。 ・ご利用者の状態に合わせて食事提供している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ご本人やご家族が望むような支援内容やサービス回数に答えられない時がある。不満に思うこともあると思う。 ・認知症状が強いご利用者に合わせなければならない時があり、集団でのレクリエーションを円滑に進める事ができない時がある。 ・ご本人に合った支援ができていないと感じることがある。 ・地域の方と交流があるが、事業所内にどのように反映されているかが分からない。 ・ご家族の要望が優先されているように感じる方もいる。 ・ニーズに応じてのサービス提供が難しく、代案で対応させていただく事がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・細目にミーティングをし、全スタッフが統一した考え方で業務に取り組めるようにする。	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1 人 (7.7%)	9 人 (69.2%)	3 人 (23.1%)	人	13 人

前回の改善計画	・継続して、感染予防対策をしながら、地域での活動に参加したり、地域と交流できるイベントを企画していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・できる限り地域の活動やイベントに参加する事ができた。当館として地域の方と交流し合うイベントを企画することができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	2 人 (15.4%)	7 人 (53.8%)	2 人 (15.4%)	2 人 (15.4%)	13 人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	4 人 (30.8%)	5 人 (38.4%)	2 人 (15.4%)	2 人 (15.4%)	13 人
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	5 人 (38.4%)	4 人 (30.8%)	2 人 (15.4%)	2 人 (15.4%)	13 人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1 人 (7.7%)	8 人 (61.5%)	3 人 (23.1%)	1 人 (7.7%)	13 煮ん

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・町内会の活動参加や保育園の慰問、民生委員の会議等、地域の方々と交流が図れるように努めている。 ・感染対策をしながら慰問を受入れ、ご利用者にも喜んでもらっている。 ・来館した相談者に対応している。 ・あおぞら市相談所に協力している。 ・管理者等が地域の会議等に参加しているのは知っている。 ・地域のイベントにご利用者を連れて参加している。 ・外掃除や園庭整備時、移動販売時には地域の方々と笑顔で挨拶をしたり、会話をするように努めている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域の活動に参加していない。参加できない。 ・関係機関との連携等は行っていない。 ・慰問等が来てもその日の通いのご利用者の方のみで他日のご利用者は参加できていない。 ・あおぞら市相談所以外に地域の方と関われる機会がない。 ・子供達の慰問等はあるが、地域の高齢者が訪れることがない。 ・管理者が地域の会議に参加しているのは知っているが何の会議でどのような話をしているのか分からない。 ・世間ではマスク着用が緩やかになっているが当館内で義務化されている。ご利用者の中には外したい方もいる。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・運営推進会議や地域の会議に参加した際は、会議の内容を伝えスタッフ間で共有する。	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2 人 (15.4%)	7 人 (53.8%)	2 人 (15.4%)	2 人 (15.4%)	13 人

前回の改善計画	
・継続して、圏域会議やおおぞら市相談所に参加し、改めて当館（小規模多機能居宅介護）について発信していく。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・地域の会議や相談所に参加することができた。健康教室の参加者や慰問が来た際には、地域の方々にパンフレット等を配布し、求められた際には説明をさせていただいている。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？		8 人 (61.5%)	4 人 (30.8%)	1 人 (7.7%)	13 人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？		11 人 (84.6%)	2 人 (15.4%)		13 人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1 人 (7.7%)	8 人 (61.5%)	3 人 (23.1%)	1 人 (7.7%)	13 人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？		9 人 (69.2%)	3 人 (23.1%)	1 人 (7.7%)	13 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・今年度より、園庭の整備を改めて行うことで地域の方々から教わることが多かった。 ・おおぞら市相談所等で当館に対する意見等を聞いている。 ・ご利用者やご家族が相談しやすい環境作りに努めている。 ・意見等があった場合は申し送り等で確認している。あった場合は直ぐに対応し、改善するように努めている。 ・会議等で疑問に思った事や自身の意見はきちんと発言するようにしている。 ・園庭整備を始めてことにより、地域の方々や触れ合う機会が増え、以前よりも地域に溶け込んできているように感じる。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域の方々が館内に入ってくださいようなイベントがない。 ・ご利用者やご家族、地域の方々から意見や苦情がきているのかが分からない。 ・スタッフとして意見を言うことができていない。 ・地域にとって必要とされているかは分からない。 ・地域と協働した取り組みが何なのか分からない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・全スタッフが介護保険制度や小規模多機能型居宅介護について理解を深め、地域からの問いに答えられるように努める。	

8. 質を向上するための取組み

メンバー 小坂愛、照井、長谷部、亀田、阿部、和田
大場、林崎、ハツ役、高橋、高奥、田村、竹田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1 人 (7.7%)	5 人 (38.4%)	3 人 (23.1%)	4 人 (30.8%)	13 人

前回の改善計画	・可能な限り外部研修に参加し、持ち帰った知識や情報を社内勉強会に反映させる。
前回の改善計画に対する取組み結果	・個々の活動ではあるが、外部の研修に参加し業務に活かせるように努めていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	2 人 (15.4%)	5 人 (38.4%)	4 人 (30.8%)	2 人 (15.4%)	13 人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2 人 (15.4%)	5 人 (38.4%)	2 人 (15.4%)	4 人 (30.8%)	13 人
③	地域連絡会に参加していますか	2 人 (15.4%)	4 人 (30.8%)	2 人 (15.4%)	5 人 (38.4%)	13 人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		12 人 (92.3%)		1 人 (7.7%)	13 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・リスクが軽減できるように角度を変えながら物事を考えるように努め、発信するように心掛けている。 ・インターネットやシステム障害等のシステムダウン時の事はよく分からないが避難訓練や災害時における最低限必要なものは把握している。コンプライアンスや情報漏洩等についての個人情報には大切に扱うようにしている。 ・リスクマネジメントに関しては理解し常に意識している。改善できる部分は対処している。 ・資格取得することができた。 ・研修に参加することができた。 ・社内勉強会ではまとめられた資料を見て勉強になっている。自身がまとめる際も必然的に勉強している状態になっている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・外部研修に参加していない。情報は得ているが業務と重なり参加できない。様々な講座に参加したいとは思っているができていない。 ・厨房業務の際に当日忙しく勉強会に参加できない。 ・リスクマネジメントがなかなか進んでいる時がある。 ・資格取得できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・ヒヤリハットの報告を活用し、スタッフ間で話し合う場を設け解決策を見出す。 ・必要な研修については、勤務調整を行う。	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	6 人 (46.2%)	7 人 (53.8%)	人	人	13 人

前回の改善計画	・継続して、身体拘束、虐待のないケアに取り組んでいく。 ・情報共有をする時は、周囲の状況を常に意識しながら、責任を持って行動、発言する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・身体拘束、虐待ゼロに取り組むことができた。 ・情報共有の際は、スタッフ個々で意識しながら取り組んでいた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	12 人 (92.3%)	1 人 (7.7%)			13 人
②	虐待は行われていない	12 人 (92.3%)	1 人 (7.7%)			13 人
③	プライバシーが守られている	9 人 (69.2%)	4 人 (30.8%)			13 人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4 人 (30.8%)	5 人 (38.4%)	4 人 (30.8%)		13 人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	9 人 (69.2%)	4 人 (30.8%)			13 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・身体拘束、虐待はしていない。言動や行動に気を配った支援に努めている。気付いた時は改善に取り組んでいる。 ・個人情報が守られるように意識して行動している。 ・とても難しいが成年後見制度についてある程度理解し、勉強している。 ・プライベートな話す時のトーンに気を付けている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ご利用者について話し合う時について声が大きくなってしまうことがある。プライバシーを侵害しそうになる。守られていないのではと思う時がある。 ・成年後見制度について理解していないと感じる。 ・成年後見制度について安易に自分やご家族に説明してはいけない気がする。 ・申し送り等のファイルが見ることができる場所にある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・個人情報の保護について勉強会をし、現状を振り返る場を設ける。 ・自身の発言や立ち振る舞いを振り返り、思いやりと責任を持って業務に取り組む。	